

PACS メーカーの確かな技術で生まれた

HESEL 遠隔診療システム

(グローバルスタンダードHL7 FHIRでの海外大学病院での導入実績豊富)

※HL7 FHIRは、Web通信を介して患者様の医療情報を安全かつ効率よく共有するための国際標準規格として、厚生労働省が普及を進めている最新フォーマットのことで、

病院内EMRと
HL7 FHIR連携
実績豊富
(東南アジア等)



院内運用環境に合わせ、カスタマイズ可能

院内システムと完全連動することで、多くの利便性向上

【企業様や個人のユーザー様のニーズ】

- ・海外赴任で現地診断を受けたが、母国医師の意見を改めて聞いたうえで、帰国有無を決めたい
- ・海外に転勤している社員らの健康管理をお願いしたい(企業、人事課)
- ・持病の薬が切れたが、院内感染が怖く、処方せんだけもらいたい(離島)
- ・近所の病院で診断を受けたが、他の先生の意見も聞きたい

米国、ロシア、東南アジア他
海外からの依頼



- ・セカンドオピニオン
- ・慢性疾患 / 持病管理
- ・健康相談

EMR

HESEL
遠隔診療システム



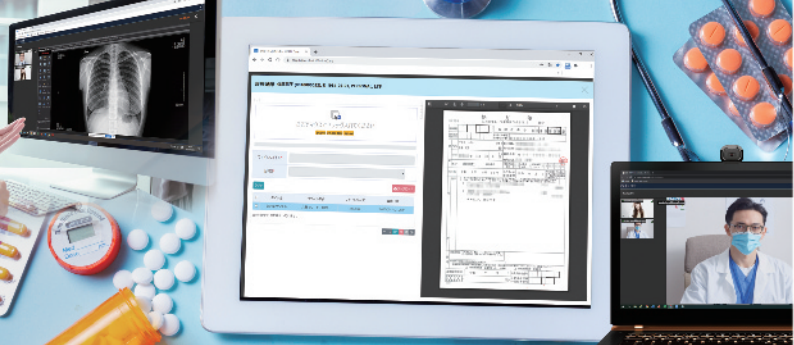
院内決済
システム



院外 - 連帯医師へ読影依頼

離島やクリニックからの依頼





DICOM検査画像はもちろんカルテ情報をブラウザ上で診ながら診察が可能

選べる診察のかたち ※最速DICOM転送/Web画面表示可能システムサービスは国内初

オンライン対面診療、及び処方箋発行

高血圧、糖尿等慢性疾患、風邪や急性疾患に対して
医師の診察が必要な場合

対応ファイル形式：JPEG, MPEG, PDF 等

- ・ 医師と患者間画面共有可能
- ・ 病院は診察後発行される処方箋をアップロードし、患者様は自宅でダウンロード
- ・ Windows PC, Mac / Android, iOS 対応。

セカンドオピニオン(2次所見)

がん等の重症疾患に対し主治医以外の第三の専門医からの
意見を求められる患者様に対しセカンドオピニオンが可能

対応ファイル形式：DICOM, JPEG, MPEG, PDF

- ・ CT, MRI, X-Ray, PET-CT 等のDICOM検査画像及び、JPEG 等の診療記録をサーバーにアップロード可能。
- ・ Web Viewer が搭載されているため、院内 PACS とは別にブラウザ管理が可能。必要に応じ院内 PACS Server へ画像転送し一括管理。

別途アプリのインストール不要、Web版 Viewerが基本搭載

動作環境

Mobile
(ビデオ診療時に使用) PC Browser 環境

iPhone : Safari / Android : Chrome
Mac / Windows Chrome, Edge, Firefox

製品特長

1. 専用アプリのインストールが不要

※Web browserを通じ、専用DICOM Viewerが開くため、
別途ソフトウェアをインストールする必要がありません。

2. 院内サーバーに保存されているデータを診ながら診察可能

※DICOM データを表示する際、基本搭載の
PACSPLUS Viewer が開きます。

3. 大容量のDICOM画像を高速アップロード・ダウンロード

(DICOM, PDF, JPG,MP4, Word, PPT 等)



2024年10月制作